

## 仕 様 書

### 1 概要

#### (1) 需要場所

さいたま市北区土呂町 2-24-1

彩の国さいたま人づくり広域連合自治人材開発センター

#### (2) 業種及び用途

研修所（公共施設）

### 2 仕様

- |                |              |
|----------------|--------------|
| (1) 供給電気       | 交流 3 相 3 線式  |
| (2) 供給電圧（標準電圧） | 6, 0 0 0 ボルト |
| (3) 計量電圧（標準電圧） | 6, 0 0 0 ボルト |
| (4) 標準周波数      | 5 0 ヘルツ      |
| (5) 受電方式       | 1 回線受電       |

### 3 予定契約電力及び予定使用電力量

#### (1) 予定契約電力

主契約 1 0 7 キロワット（令和 5 年度から令和 7 年度の平均）

（主契約は、その 1 月の最大需要電力と前 1 1 月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。）

#### (2) 予定使用電力量

7 2, 0 9 3 キロワット時

### 4 供給期間

令和 8 年 1 2 月の計量日（検針日）から令和 9 年 1 2 月の計量日（検針日）の前日まで。（計量日（検針日）は一般配送電事業者の定める日とする。）

なお、電力供給の開始又は終了にあたり、必要となる準備がある場合には、電力供給に支障をきたさないよう、供給者において事前に完了させ、令和 8 年 1 2 月の計量日（検針日）から支障なく電力供給を開始すること。

### 5 電力量等の検針

- |           |                  |
|-----------|------------------|
| 自動検針装置    | 有                |
| 電力会社の検針方法 | 遠隔自動検針           |
| 計量器の構成    | 電力需給用複合計器（通信機能付） |

### 6 需給地点

東京電力パワーグリッド株式会社の施設したキャビネット内 U G S 1 次側接続点

7 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

8 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点に同じ

9 自家発電設備及び太陽光発電設備

なし

10 その他

- (1) 力率は、契約期間中100パーセントを保持する予定である。
- (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (3) 今回の契約を実行するため、新たに発生する設備の改造に必要な費用は、受注者の負担とする。
- (4) 月別の予定契約電力及び予定使用電力量は、別紙1のとおりである。
- (5) 月別使用電力量、最大需要電力及び力率の実績は、別紙2のとおりである。
- (6) 予定総額の算定にあたっては、力率は100パーセントとして力率割引を考慮することとし、燃料費（等）調整額（市場価格調整額を含む）及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は含まない。
- (7) 本仕様書、電気需給契約書（案）等に定めのない事項については、受注者制定の電気需給約款によるものとする。なお、これらに定めのない事項については、当該地域を管轄するみなし小売電気事業者が定める高圧の標準供給条件による。